

第4回 企業組織再編(適格合併)



会計と経営のプラッシュアップ
平成30年9月25日
山内公認会計士事務所

本レジュメは、企業会計基準及び次の各書を参考にさせていただいて作成した。(企業組織再編の会計と税務 山田淳一郎監修 H26.1 税務経理協会刊)
(組織再編税制 中村義美 H29.11大蔵省刊)(組織再編税制をめぐる法的評議 H29.7.12中内会計)
(組織再編の法律会計税務 山田 BC H27.2 法令刊)(会社分割の理論・実務と書式 今中利昭外編 H28.2 民事法研究会)
(会社合併業務必携 朝長英樹著 H29.3 法令出版)

I 企業組織再編による事業再生

1. 事業再生の諸手法、譲渡(分離)側と取得側からの検討(税務、会計、経営)

区分	内容	メリットとデメリット
(1)事業譲渡	<ul style="list-style-type: none"> ① 営業(財産)の一部又は全部の譲渡 ② 契約による取引行為 ③ 個々の財産の譲渡 ④ 株式の譲渡の方法 ⑤ 営業権の計上(要説明資料) ⑥ 充分な再建計画の必要性 	<ul style="list-style-type: none"> ① 設計がしやすい ② 簿外債務リスクが少ない ③ 許認可の引継ぎの困難 ④ 事業譲渡価額の決定 ⑤ 消費税の課税 ⑥ 資産譲渡益の処理
(2)分 割	<ul style="list-style-type: none"> ① 個別の取引でなく、包括的な資産負債の移転(包括承継) ② 第2会社方式の活用 ③ 適格、不適格の区分 ④ 営業権(資産調整勘定等) ⑤ 対価の柔軟化 ⑥ 移転資産の範囲 ⑦ 充分な再建計画の必要性 	<ul style="list-style-type: none"> ① 個別の同意は不要 ② 許認可手続の容易化 ③ 重複的債務引受けを行う方法 ④ 簿外債務の承継リスク ⑤ 消費税、不動産取得税、登録免許税 ⑥ 資産譲渡益の処理
(3)その他の方	<ul style="list-style-type: none"> ① 債権放棄 ② 増減資 ③ DES ④ DDS ⑤ 株式交換、株式移転 	
(4)株式譲渡	<ul style="list-style-type: none"> ① 株式の譲渡 ② 個人不動産の譲渡 (ME) 	<ul style="list-style-type: none"> ① 非常にわかりやすい ② 法人格に移動が生じない ③ 欠損金引継、免除益要請 ④ 認許可不要 ⑤ 簿外債務リスクがある
(5)合併	① 合併の特則(次頁)	① 会社法に合併に関する定義はない

1. 適格合併（税務処理）

H22以前 組織再編の当事者から、100%グループ内の法人とは、いざかねの

H22改正 当事者法人が、相互に100%の資本関係にあるか否か。（グループ内法人的な関係へ）

- (1) 被合併法人から合併法人への資産等の移転は簿価による。
- (2) 被合併法人において、譲渡損益は発生しない。
- (3) 被合併法人の利益積立金は、合併法人に引き継がれる。
- (4) 被合併法人の旧株の譲渡損益は発生せず、みなし配当も生じない。
- (5) 平成22年度税制改正
 - ① 合併法人において増加する資本金等の額の計算方法
 - ② 合併法人において増加する利益積立金額の計算方法

(6) 支配関係等の定義(H22改正)

① 完全支配関係

「一の者」が法人の発行済株式等の全部を直接若しくは間接に保有する関係。100%兄弟会社間、100%グループ内の三角合併を含む。

② 支配関係

50%超の関係

- (7) 無対価合併は原則として非適格合併となるが、企業グループ内の合併で、単に対価の交付を省略しただけと考えられる場合は適格合併として扱われる。
- (8) 増加する資本金等の額

適格合併により、合併法人において増加する資本金等の額は、被合併法人の合併の日の前日の属する事業年度終了時の資本金等の額から、合併による増加資本金額等及び抱合株式の帳簿価額の合計を減算した額となる。

(9) 利益積立金額

純資産の額 - 増加した資本金等 - 抱合株式の帳簿価額

(10) 抱合株式

- ① 合併法人が合併前から保有している被合併法人の株式をいう。
- ② 抱合株式については、合併交付株式等の割当てを行わない場合にも、税法上は新株割当が行われたものと合併法人においてみなし配当の計算を行う。
- ③ 適格合併の場合は、抱合株式の帳簿価額を資本金等の額から減算する。
- ④ 譲渡損益の計算は行わない。

2. 合併の解説（会社法）

合併は、消滅会社による会社からの事業に対する権利義務の全部の譲渡とともに解散し、その解散につき、清算手続を要せず、新たに法人格を失いまた、その結果にて、そのによる権利移転については特段の対抗要件の具備を要しないことなどという特別な適用される特殊な行為である。

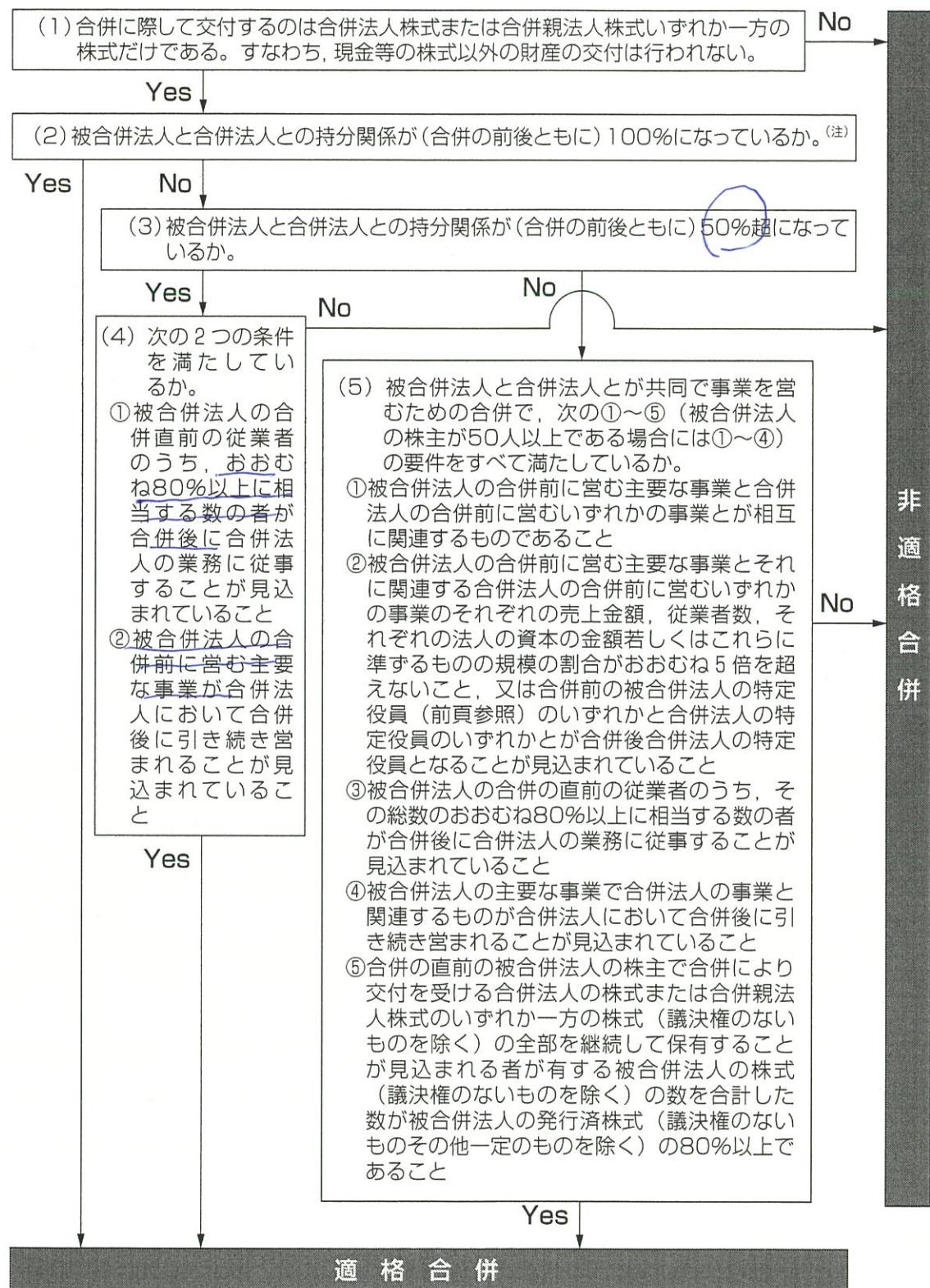
【合併と他の組織再編成との比較表】

	合併(吸収・新設)	事業譲渡	会社分割 (吸収・新設)	株式交換 株式移転
権利義務の移転形態	包括承継	特定承継	包括承継	なし(会社継続)
移転する事業の全部・一部	全部	全部又は一部	全部又は一部	なし(会社継続)
対価の種類	吸收合併(対価の柔軟化)、新設合併(新株ほか社債等)	現預金、代物弁済等	吸收分割(対価の柔軟化)、新設分割(新株ほか社債等)	株式交換(対価の柔軟化)、株式移転(新株ほか社債等)
簿外債務、偶発債務	引継ぎ	対応可能	対応可能	なし(会社継続)
許認可の継続性	各根拠法により引継ぎ可能と不可(注)	不可	各根拠法により引継ぎ可能と不可(注)	継続(会社単位)
労働者保護手続き	なし	個別の承認	あり	なし(継続)
債権者保護手続き	必要	個別の承認	必要(例外あり)	限定的
反対株主買取請求権	あり	あり	あり	あり
効果	企業全部の承継	必要な権利義務のみ承継	吸收分割(事業等の移転)、新設分割(子会社の創設)、株式移転(持ち株会社の創設)	株式交換(完全親子会社の創設)、株式移転(持ち株会社の創設)

【税制の概要】

移転する資産・負債	適格	簿価引継ぎ	時価移転	簿価移転	なし
	非適格	原則として時価移転		時価移転	時価評価
繰越欠損金の引継ぎ	適格	原則としてできる	できない	できない	できない
	非適格	できない		できない	できない
含み損の引継ぎ	適格	原則としてできる	できない	原則としてできる	できない
	非適格	できない		できない	できない
被買収株主の税務	適格	課税なし	課税なし	課税なし	金銭等の交付がない場合には譲渡損益の繰延べ
	非適格	みなし配当課税 金銭等の交付がある場合は、譲渡損益課税		みなし配当課税(分割型分割) 金銭等の交付がある場合は、譲渡損益課税	
移転資産についての消費税		課税対象外	課税対象	課税対象外	なし
不動産取得税		非課税	通常課税	非課税(要件あり)	なし

〈適格合併判断フローチャート〉



(注) 従業員持株会及びストックオプションにより取得した株式が5%未満である場合は、持分算定上これらの株式を分母から除きます。また、上記の持分関係には親子関係の他、合併当事会社が兄弟関係で、かつ、合併後に株式の継続保有が見込まれるものが含まれます。

平成25年8月22日

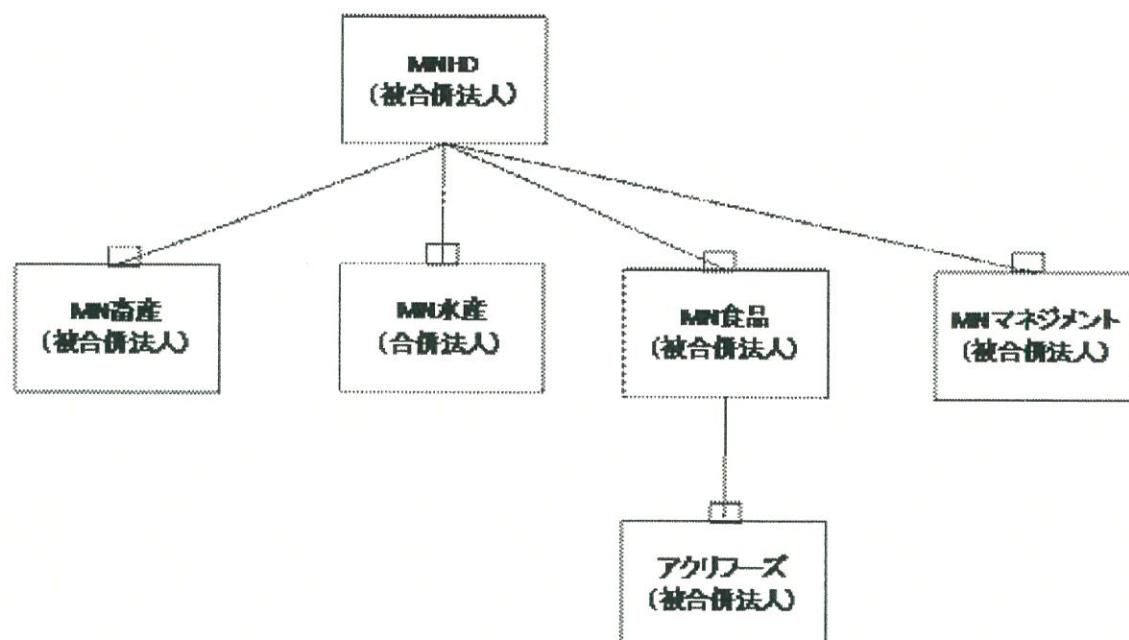
[中村慈美税理士事務所HPへ戻る](#)

完全子会社による完全親会社の吸収合併について

新聞報道等によると、株式会社マルハニチロホールディングス（以下、MNHD）とその完全子会社である株式会社マルハニチロ水産（以下、MN水産）、株式会社マルハニチロ畜産、株式会社マルハニチロマネジメント、株式会社マルハニチロ食品、完全孫会社である株式会社アクリフーズの計6社が吸収合併を行うとのことです。

ここで注目したいのは、完全子会社であるMN水産を存続会社（合併法人）、完全親会社であるMNHDを消滅会社（被合併法人）とする吸収合併である点です。他の3社の合併についてもMN水産を存続会社（合併法人）、他の3社を消滅会社（被合併法人）とされています。

なお、MNHDのプレスリリースによれば、MN水産を存続会社とする理由は、事業会社であるMN水産の各種許認可等を継続させる事など事業活動に関する様々な影響を最小限にするためとされています。



完全親会社を合併法人、完全子会社を被合併法人とする吸収合併が適格合併となるケースは頻繁に見受けられますが、それとは逆に、完全子会社を合併法人、完全親会社を被合併法人とする吸収合併については、適格合併となるのでしょうか。

当事者間の完全支配関係がある場合の合併の適格要件は、①合併法人と被合併法人との間にいずれか一方の法人による完全支配関係があること、②合併対価として合併法人株式（又は合併親法人株式）以外の資産が交付されないことの2つとなります（法法2十二条の八イ、法令4の3②一）、完全子会社を合併法人、完全親会社を被合併法人とする吸収合併であっても、合併法人と被合併法人との間にいずれか一方の法人による完全支配関係（合併法人による完全支配関係に限定されません。）があることに相違ありませんので、完全子会社が合併対価として完全親会社の株主に完全子会社の株式のみを交付する場合には、その合併は適格合併となります。

また、合併に係る受入れ処理については、完全親会社を合併法人、完全子会社を被合併法人とする吸収合併と基本的に異なるところはありませんが、被合併法人である完全親会社から承継する資産の中には、合併法人である完全子会社の株式（自己株式）も含まれることとなりますので、これについては、完全親会社におけるその株式の帳簿価額相当額分だけ完全子会社の資本金等の額を減少させることとなります（法令8①十八ロ）。

株式交換の検討

(適格) 吸収合併の手続

2016.01.18

1. 合併契約の締結（会 748、749）

- (1) 存続会社および消滅会社の商号および住所
- (2) 消滅会社の株主等に交付する対価に関する事項
- (3) 吸収合併の効力発生日

2. 合併契約に関する書面等の事前開示（会 782、794 施規 182, 191）

以下のいずれか最も早い日から、効力発生後 6 ヶ月を経過する日まで

- (1) 株主総会の 2 週間前の日
- (2) 株主に対する通知、公告のいずれか早い日
- (3) 債権者に対する通知、公告のいずれか早い日

3. 株主総会決議による合併契約の承認（会 783、795）

- (1) 効力発生の前日までに行う
- (2) 特別決議による
- (3) 簡易合併等では、株主総会決議は不要となる

吸収合併スケジュール（例）

2016.05.16
2016.01.19

(存続会社)	6/5 取締役会	6/10 債権者に対する公告・催告	8/5 株主に対する通知等	8/10 株主総会	9/1 合併期日	事後開示書類の備え置き	合併による変更登記	解散登記
(消滅会社)	6/5 取締役会	6/10 債権者に対する公告・催告	8/5 株主に対する通知等	8/10 株主総会	9/1 合併期日	事後開示書類の備え置き	合併による変更登記	解散登記
(その他)	合併契約締結	事前開示書類の備え置き	株主総会召集通知発送	株主に対する通知等	株券提出公告・通知	(株券不発行制度)		

3社の資本金変更
3社の株式不発行
TKの定款目的変更

50% 被合併 (適格合併)

No. 8
Date

被合併法人

合併法人

(1) 合併により増加する資本金 → 資本金 15

(2) 被合併法人の発行済株式数 1株

被合併法人の合併直前の財産

資産 80 (資本 20)	負債 50
	資本金 10
	資本積立金 10
	利益積立金 10

資産・負債の会計面引継ぎ (法62条の2)

適格合併のため合併は実現しない
利益積立金の引継ぎ (旧法第9条①=)

(3) 資産等移転時の仕訳

負債 50 資産 80
利益積立金 10

新株式 20

合併法人の戻入仕訳

資産 80	負債 50
利益積立金 10	
資本金 15	
資本等 5	

(4) 被合併法人は、移転資産等の対価として、

いわん合併法人の株式を、被合併法人の利益積立金控除後、純資産額を20(資産80 - 負債50 - 利益積立金10)

に於り取得したものとされる。 (旧法62条の2の②)

増加資本金 15、資本等 5

兩者を合せ

資本等の金額が 20 増加

(旧令8条の五)

この金額は、被合併法人の資本等の会計 20
と一致することになる。

(5) 被合併法人の資本等移転後のB/S

新株式 20	資本金等 20
--------	---------

(6) 次に、合併の対価として取得した
合併法人の株式は、直ちに被合併
法人の株主に交付したものとして
取扱われる。

----- 被合併法人の株主においては、

(7) 次の仕訳により、合併法人株式 20を
株主に交付するなどにより、被合併法人
の資本金等 20を減少させる。

税上は、このような経過で被合併
法人の消滅する

合併法人の株式のうちの交付された
分り、従来引当していた旧株の
帳簿対応にて、旧株の中長引当額
と並、該廃損益の発生に伴いものと
する

(法 61の2①、②)
(指法 37の10③)

(8) 被合併法人から、新株主への
株式交付時の仕訳

株主に对于し引当譲却も生じない

(法 24① - ~~61の2~~)
(指 25① - ~~61の2~~)

資本金等 20 新株式 20

(9) とのように理解である。
H22 税制改正に伴う
上記のように取扱いは以下のとおり。
(旧法 62条②二)
(旧法令 8条①五, 9条①二)

1. Beyond The Information Revolution

2017.08.25
2017.08.01

Next Society 2002 年

AI と ICT

1. IT 革命の先に何があるのか

(1) e コマースが世界を変える

- ①社 会
- ②経 済
- ③世界観
- ④新産業の出現

(2) 製品やサービスの取引

- ①製 品
- ②サ ー ビ ス
- ③流 通
- ④消 費 者
- ⑤消 費 行 動
- ⑥労 働 市 場

(3) 知識労働者の求人求職

(4) 大流通チャンネルとしてのインターネット

(5)

2. 新技術と新産業が現れる

(1) 遠い先のことではない

(2) IT コンピューターと直接係りを持たない

(3)

3. 1455 年グーテンベルグの印刷革命以来の道

(1) 18C 後半から、19C 後半にかけて産業革命
がたどった道

(2) IT 革命の最初の 50 年の道

4. ムーアの法則

(1) コンピュータの性能は 1 年半で 2 倍になる

(2)

5. 産業革命が、工場と労働者階級を出現させた

(1) 農業から工場へ労働が移った

(2) 鉄道が、世界の経済と社会と政治を一変させた

(3) 鉄道は、心理的な地理概念を変えた

(4) e コマースは、産業革命における鉄道と同じである

6. e コマースは距離を消去した

(1) もはや世界は一つの経済、一つの市場となった

(2) e コマースには何が乗るかわからない

(3) 商店からスーパーへ、スーパーからチェーン店へ

(4) e コマースの変化は予測しがたい

7. 40年前、20年もすれば新聞は画面に変わるだろう

- (1)しかし、未だ金脈を掘り当てた新聞は少ない
- (2)しかし、20年前にアマゾンは、予想に反して
本の通信販売に成功した
- (3)中古車でなくて、新車はインターネットで販売されている
- (4)証券販売も予想外にインターネット化しない
- (5)マネジャーや専門家の求人求職は、インターネット化している

8. eコマースのインパクト

- (1)流通チャンネルは、顧客が誰かを変える
- (2)何を買うかを変える
- (3)消費行動を変える
- (4)産業構造を変える

② ファーストの世界を変える 工業革命

大流行が世界をつなぐ、世界の往来が活発化

商品、サービス、知識等の取引が盛ん

第二次は、経済、市場、生産構造を根本的に変える

商品、サービス、流通、消費行動、市場が市場を変える

技術、由来地の構成、政治、社会構造が世界の統一化へとつながる

予想外の技術、エネルギー技術と技術の発展も進む。

印刷革命（1455年）

フランベルの印刷機

産業革命（1800年）

蒸気機関

工業革命（1750年）

1782-9-

これで最初の50~70年の間に起こったことはこれが1つ、世界の統一化である

工業革命が最初で最も大きな歴史的変化である

第二次は、産業革命の鉄道での全く新しい、予想外の展開正在进行中

AIとデータ分析の中心

AIとデータ分析、産業革命の未来へ NHK 大統領演説

データを価値に変えるには

No. _____

Date _____

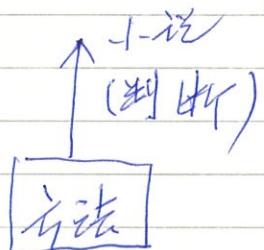
AI

データ → 価値

映画の評価

自動運転

新聞記事



人向

データ → 価値

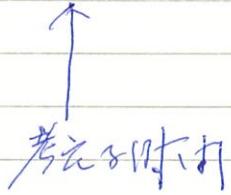
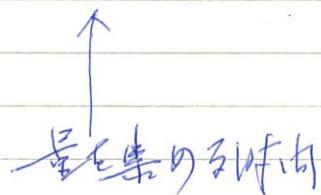
(判断)

経営

記事

報告書

小説



集める技術

考え方技術

((変化への対応))

4. 変化とバランス

- (1) 短期と長期のバランス
- (2) 変化を観察する
- (3) 本物の変化とは人の行うこと
- (4) 一時の変化とは人の話すこと

5. 明日のトップが果たす

- (1) コーポレートガバナンスの理解
- (2) 外の世界に起きることの理解
- (3) 明日の CEO は、命令者とパートナーである
- (4) 重要なのは、知識労働者の生産性の向上
- (5) みんなが生産的に働くことを考える

Traditional multinationals will, in time, be killed by e-commerce. The e-commerce delivery of goods, of service, of repairs, and maintenance will require a different organization from that of any multinational today.

It will also require a different mind-set, a different top management, and in the end, different definitions of performance.

Indeed, the very way performance is measured will change.

生产加工周围环境。

生产的依赖性供应链环境。

顾客加工环境。

生产与销售的次序颠倒。

生产力不足导致致命打击。

供应链经济一供给力不足

购买者、商品加制造商及购买者加满足者环境。

工厂生产 - 中核生产强调

顾客环境、减少存货及缩短生产周期。

生产环境、生产与销售的次序颠倒、生产与服务合营。

采购、生产与物流的次序颠倒。购买者环境。

生产环境、顾客环境、物流环境。

9.起爆に続く爆発

- (1)鉄道は、100年近く続いた
- (2)1830年代に電報と写真が現れた
- (3)次に光学機器と農業機械が現れた
- (4)公衆衛生が成長部門となった
- (5)新たな社会制度、近代郵便、新聞
投資銀行、商業銀行が発達した

2. The Exploding World of The Internet

2018.07.29

Next Society 2002 年

AI と ICT

1. 毛沢東の教育

- (1) 字を読めるようになった子供に教師の役をさせる
- (2) 文盲率を 70% から 30% に減少した
- (3) 教育の最大の障害は、職を奪われる教師
- (4) 教育は平等化の起爆剤
- (5) フランツ・カフカとヘルメット

2. 純粋のメーカーではやってゆけない

- (1) 流通力を持つナレッジ・カンパニー
- (2) 製造の力では、製品を差別化できない
- (3) 製品の価格はケネディ政権の頃に比べて 4 割下がった。
教育など知識産業の価格は 4 倍になった。
- (4) 他社のシェアを奪う為に製品の差別化が必要である

3. 雇用が減れば、保護が増える

- (1) もはや輸出主導型の経済発展は望みえない
- (2) NAFTA は、補助金によって保護される
- (3) この世界的な流れの中で、最大の被害者が日本だ
- (4) 各国内で雇用が変化しつつある

4. 情報が仕事を変える

- (1) 新しい情報革命が企業から始まった
- (2) 情報のコンセプトにかかる革命
- (3) 本当に必要な情報と何か
- (4) IT の中心はデータではなく情報である
- (5) 情報の助けによって行うべき仕事
- (6) 仕事を行うべき組織のあり方

回帰分析

(参考表)

2018.07.26
2018.05.26
2017.12.04
2007.08.20
2017.06.05
2017.05.22

予測のけだし

(産業革命以前の未来入 斎藤修五郎 2018 NHK特集)(予測を入力せしむる技術者と技術開発者 1994年版) 2010.2.7
(Excelで学ぶ回帰分析 下野浩司著 2005 マツタ社)
(ヨシスティック回帰分析 丹後俊郎著 1997年版)

1. 未来は進むか向に変化する

トランカー

2018.02.19
2018.07.23

(1) 古代列国時代から過去のデータ

(2) 棋士は、将棋の流れや相手の手を予測してから駒を打つ行為

棋士は、相手の手を打つ前に近赤外線センサを用いて24手
(手口)

行方、スタート、順路....

1912-

(3) 10年前の変化と今

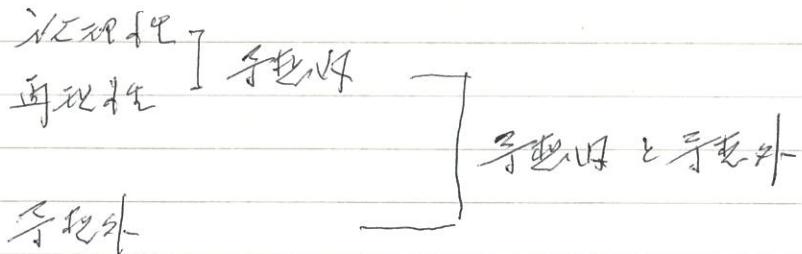
E-commerce

1991年のソ連の崩壊、1-2/2027

今のIT化と10年前の変化

Zin-Tech、AIの急速な進展

(4) 予測・判断・意思決定、行動の未来



(5) 回帰分析

多くの説明変数による説明力 --- 重回帰分析

変化と予測

No. _____

Date _____

(1) AIの可能とそのための

- ① 新しい事業統一自動荷物輸送機器の登場
- ② AI ニードの組織 → 新しい仕事、新しい組織
- ③ 自動車X ニードルホーフ、ハイテクニカル、ビッグデータ
- ④ ビッグデータの貢献 AIの能力 ③と相俟つ
- ⑤ " オートマチックの取扱、運送機関、購入決済
- ⑥ 自動運転の可能 撃除日本ト
- ⑦ 販路計画 → 生成廣告予測、改良 Epagogix
- ⑧ 楽天ショッピング
- ⑨ 創作 × 技術記事、ソーシャル
- ⑩ ロボット美女、トニー
- ⑪ 治療法
- ⑫ セイシング検索 検索結果と検索者の意図
- ⑬ 音声による認識 自動音声認識技術 (三井海事)
- ⑭ 図形認識 商品の识别 ハイテクノロジ
- ⑮ Recommendation PAYHIVE 支援アドバイザリー
- ⑯ Epagogix → 収益予測、売上成長予測 → 新商品やサービスの開拓推進
- ⑰ ヒストリカルエンジン (過去記録分析) ACO (運手評議会)
- ⑲ アルゴリズムの進歩 ～創造性高度の割合 ～芸術の発展へ
- ⑳ オートメーション化 (自動生産装置) ハーベン (日本式の完成)
- ㉑ シネマティック (レーティング)

(2) TEC7年間の登場

- ① 産業用の導入がTEC7というキーワードに現れる - 2018年から2025年
- ② 経済的価値の管理運営の低コスト化 管理手法(BPM)のインフルエンス
- ③ 情報管理の変化 中央集権 → ネットワーク (経済的効率の移動可能性)
- ④ 組織を信頼する社会から 組織を信頼する社会 (社会ハドソン化)
- ⑤ 公開会帳の管理は、特定の組織や行政ではなく、参加者のコヒーリングを行う
- ⑥ ブロックチェーン技術、スマートコンракト
- ⑦ 情報の中立基準化、セキュリティ・エコノミー

NO. 2017.12.04
2017.11.14
DATE 2017.09.04

傾回帰分析 (予測の方法)

(重回帰分析)

先のことを見るとき、過去の統計を見る

予測とは、欠落している部分の情報を作り出すことである。

大林平 予測のはなし

2017年秋 北越後 統計入門

紹介者: 大林平 2017年秋について 統計の技術をどう活用するか、

数学を専門とする者、その他の者も、

特徴と平均との距離。

2つの変数で2つの現象を回ります。

$$Z = ax + by + c$$

$$\sum e_i^2 = \sum (z_i - ax_i - by_i - c)^2$$

左側の要因が複数にかけあっている社会現象は科学的ではなく、
そのため手法の一端は多变量解析と呼ばれます。

Excel 回帰分析

説明変数 X_2 (年齢)と X_1 (身長)について、被説明変数 Y (体重)を
説明する。

$$\text{体重} = C(-89.698) + 0.805 \times \text{身長} + 0.005 \times \text{年齢} -$$

$$Y = -89.698 + 0.805 \times X_1 + 0.005 \times X_2$$

回帰分析の結果、最小二乗法によって求めた各係数は、正確な結果が得られる。

単回帰分析、説明変数が一つの特殊ケースである。

重回帰分析と、2つ以上の説明変数を含む重回帰分析である。

K個の説明変数を持つ回帰式:

$$Y = a + b_1x_1 + b_2x_2 + \dots + b_kx_k$$

回帰式の正否 \cdots 説明変数選択基準

(1) 回帰式の当てはまり

(2) 係数の有意性の検定とP値

(3) 残差分析

單回帰

$$\text{交通事故件数} = -5.589 + 0.016 \times \text{自動車保有台数}$$

單回帰

$$\text{交通事故件数} = a + b_1 \times \text{自動車台数} + b_2 \times \text{人口密度}$$

$$= -4541.7 + 0.011 \times \text{自動車台数} + 4.766 \times \text{人口密度}$$

被説明変数

交通事故件数

相関分析

相関分析

自動車保有台数

人口密度

標準偏回帰係数

説明変数

自動車保有台数

標準偏回帰係数

0.662

人口密度

0.401

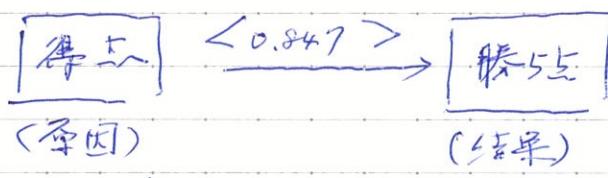
株式化率の算定
共分散構造分析による
成因分析

共分散構造分析 Covariance Structure Analysis

重回帰分析と因子分析を合成し、拡張させたもの

独立変数から別の変数を予測。説明変数分析を回帰分析といふ

測定の得点と腰5点の説明 2014



独立変数

従属変数

（標準偏回帰係数）

因子分析

複数の変数から、どれかに影響を与える潜在的変数を

探索する手法である。

複数の変数の関係性を整理する手法。

直接的に影響を与える変数。

2つの回帰分析

(1)重回帰分析

$X_1 \sim X_m$ $\rightarrow Y$
被験者の属性 → 年齢

会員登録回数 といったアレタム加

数字で示された場合

$$Y = a_0 + a_1 X_1 + a_2 X_2 + \dots + a_m X_m + h$$

(2)ロジスティック回帰

自社の商品の利用 0 or 1 →

販路分析

$$P(x) = P_{\text{p}} \{ \text{発生} | x_1, x_2, \dots, x_n \} = \frac{1}{1 + \exp(-z)} = \frac{1}{1 + e^{-z}}$$

説明変数は得点Zは $-\infty$ から $+\infty$ の自由な

範囲を取る二値である。

左側に説明文ある結果は 0 or 1 の範囲をとる。

過去のことと大きく結びつける。

将来のことと予測することのできる未来...

ネズミ等とロジスティック曲線

孤島に数が多いのネズミが放牧地にとどく。

(1) 生まれるネズミは、現存するネズミの数に比例する

ネズミの増加率 $\frac{dy}{dx}$ は、現存するネズミの数 y に比例する

(2) ネズミの増えどと餌が不足し、強い抑制力が働く

その抑制力は、 y の大きくなるほど加速的に強くなると、ネズミは全滅する。抑制力は、 y の2乗に比例する

(1) 増加率

$$\frac{dy}{dx}$$

プラス効果

(2) 抑制力

$$y^2$$

マイナス効果

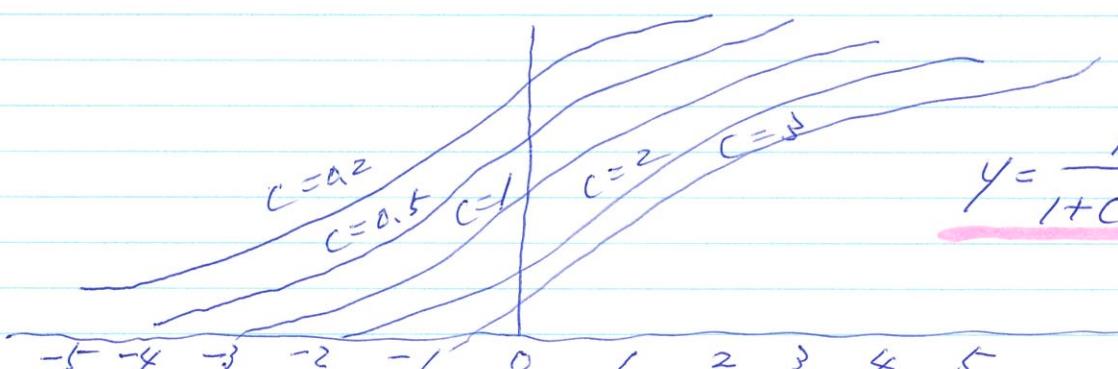
(3) (1), (2) の算式は、

$$(3) \frac{dy}{dx} = ay - \frac{a}{b} y^2 \text{ と表わされ }$$



(3) の微分方程式を解くと、

$$(4) ロジスティック曲線 $y = \frac{1}{1 + Ce^{-ax}} \quad (a, b, c > 0)$$$



$$y = \frac{1}{1 + Ce^{-ax}}$$

孤島の動物の増殖
歴史消費率の普及率

(5) 成長の途中で得たデータを (6) ロジスティック曲線で回りし、

将来の成長過程を予測すれば、

式(4)の両辺の対数を取ると

$$\frac{Y}{y} = \frac{1 + Ce^{-ax}}{b} = \frac{1}{b} + \frac{C}{b} e^{-ax} \text{ となる}$$

$$\therefore \frac{Y}{y} = T, \frac{1}{b} = B, \frac{C}{b} = -C, e^{-a} = A$$

とあらば

$$Y = B - CA^x \quad \text{となる。}$$

(P.116 付録(3)の場合)

(5)' ロジスティック曲線の式、そのもとから、

$$\frac{dy}{dx} = ay - \frac{a}{b} y^2 \quad (1)$$

一定の期間内の変化、つまり Δx という時間内に、 y のこう度の変化

しかかるところは、 $dy \approx a \Delta x$ である。したがって、 dy の代わりに Δy を使う

$$\frac{\Delta y}{\Delta x} \approx ay - \frac{a}{b} y^2$$

ここで Δx を 1 とするとともに、両辺を y で割ると、

$$(6)' \frac{\Delta y}{y} = a - \frac{a}{b} y \text{ となる。}$$

ここで、 $\frac{\Delta y}{y}$ という値は、 y の一次関数とみなす。(5)' は直線で表わされる。

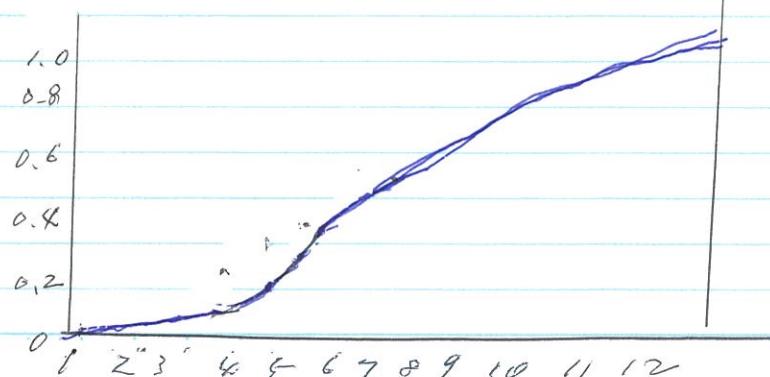
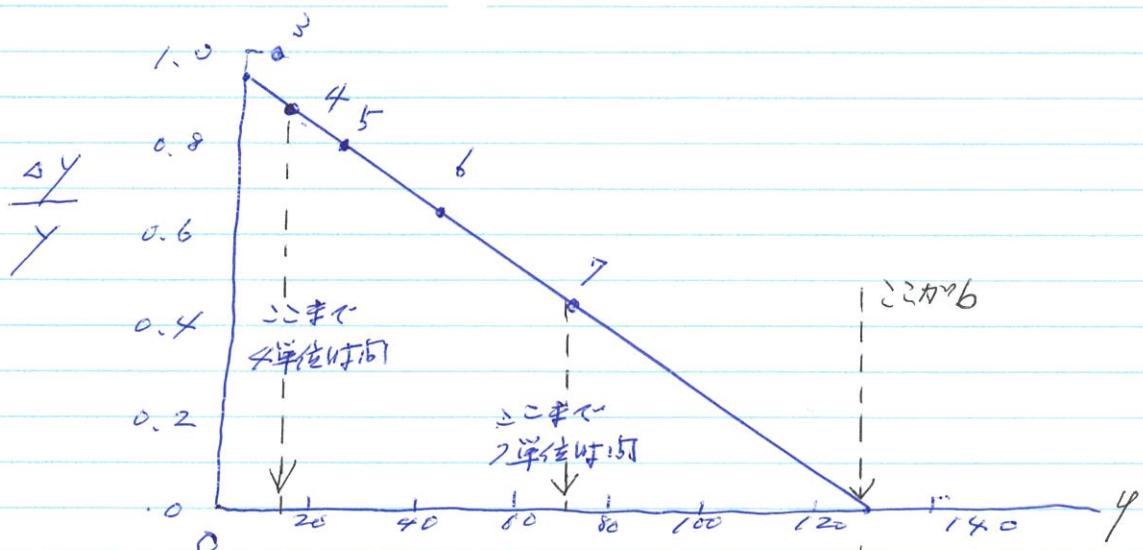
すなはち、ロジスティック曲線への回帰直線を用いる。

(6) ある製品の売上の次の予測値 (1~7年)

売上の推移が、直線で示すよりも曲線で近似できることで、今後の売上を予測する

$$Y/Y_{\max} = \frac{1}{1 + e^{-ax}}$$

年	累積売上 Y	売上 ΔY	$\Delta Y/Y$	残高 (初期値)
1	0.01	0	0.00	-4.53
2	0.02	2	0.20	-3.77
3	0.05	6	0.10	-3.00
4	0.096	12	0.83	-2.24
5	0.19	22	0.57	-1.48
6	0.33	39	0.64	-0.71
7	0.572	64	0.45	0.05
8	0.69	70	0.81	
9	0.83	80	1.58	
10	0.91	100	2.24	
11	0.96	110	3.10	
12	0.98	120	3.87	



ジン八〇八〇曲線

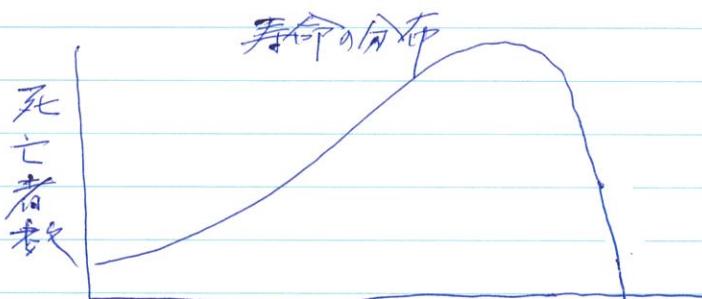
ロジスティック曲線は、社会現象の性格を模擬して予測るために
使われる曲線である。

ジン八〇八〇曲線は、

$$\frac{dy}{dx} = ay \cdot be^{-bx}$$

y の増加率 $\frac{dy}{dx}$ は、 y が既に約 70% 程度まで上昇した場合に、

x によって 指数曲線の減少するペース 累乗の積によって
決まる。曲線比で表すと、それがわかるのである。



人の老化現象を表すために使われるもので、

人の寿命の分布は、左右対称の正規分布ではなくて、

若いときは、死亡者の年令とともに徐々に増加するが、

老化的進む年代になると 急に死亡者の増えて行く。

重回帰分析

降雨日 X_1

天候 X_2

人口 X_3

インビニの年導売上 Y

$$Y = aX_1 + bX_2 + cX_3 + h$$

重回帰分析により、複数の要因の中から、

結果VTRの明確な影響の無い要因を抽出する 要因分析

ある要因の影響と他の要因の関連条件と数量

投入速度 $a_1 X_1$

反応炉温度 $a_2 X_2$ $UR_{\text{量}}$ Y

反応炉圧力 $a_3 X_3$

$$Y = a_1 X_1 + a_2 X_2 + a_3 X_3 + h$$

(4)

始皇

始皇·汉

2018.05.21
2018.03.26

2017.09.25
2017.06.26
2017.03.27
2017.01.10
2016.11.07

(出生)

秦始皇帝，是秦国庄襄王的儿子。（异人）
zhāng xiāng 2018.07.23
2018.09.25

庄襄王曾以秦昭王的小子的身份生活在赵国邯鄲城，
zhāo Hán dān

在那里看见吕不离的妾，十分喜爱，就娶了她，生了始皇。
gù

秦始皇是昭王四十八年（前259）在邯郸出生的。出生后，

起名叫政，姓赵。在他十三岁那年，庄襄王去世，
政继承王位做了秦王。

吕不离是翟的大商人，他往来各地，以低价买进，
高价卖出，所以积累起千金的家产。前267年（秦昭王四

太子去世了。到了昭王四十二年，把他的第二个儿子安国君

立为太子。而安国君有二十多个儿子。安国君有个非常

宠爱的妃子，立她正夫人，称为华阳夫人。华阳
fei

没有儿子。安国君有个排行居中的儿子名叫子楚，

子楚的母亲叫夏姬，不受宠爱，子楚作为秦国的人
hóng

派到赵国。秦国多次攻打赵国，赵国对子楚也不礼相待。

(吕不韦) 奇货 huò

✓ 贾人 jiā rén 阳翟 yáng dài 妻子 qī zǐ

妾妻 qī qī

子楚是秦王庶出的孙子，在赵国当人质，吕不韦到

邯郸去做生意，见到了子楚后非常喜欢，说：“子楚就

像一件奇货、可以屯积居奇。以待高价售出。”于是

他就前去拜访子楚，对他游说道：“^你先光大自己的门庭

^你先光大自己的门庭，然后再来光大

我的门庭吧！”^你不懂呵，我的门庭

要等待你的门庭光大了才能光大。”子楚儿知吕不韦所

之意，就拉他坐在一起深谈。吕不韦说：“秦王已经

老了，安国君被立为太子。我私下听说安国君非常宠爱

华阳夫人，华阳夫人没有儿子，能够选立太子的只有华

夫人一个。现在你的兄弟有二十多人。你又排行中间

不免秦王宠幸，长期留在诸侯国当人质。”子楚说：

“是这样，但该怎么办呢？”吕不韦说：“我原打算

来为你西去秦国游说，侍奉安国君和华阳夫人，让他们立你

为太子。”

遣词 diǎi cí 欢喜 huān xǐ 破头 pò tóu

(华阳夫人)

\ \ \

在野党

/ / \

执政党

吕不韦对华阳夫人说

“美色未待奉别人收，一旦色衰，宠爱也就随无减少。”

现在夫人没有儿子，不趁早一点在太子的儿子中结交一个

有才能而孝顺的人，立他为继承人而又像亲生儿子一样

对待他，那么，夫死后，自己立的的儿子继为王，最终

也不会失势。”^{华阳}安国君和夫人决定立子楚为继承人，

因此子楚的名字在诸侯中越来越大。

前251年秦昭王去世了，太子安国君继为孝文王，

孝文王继位一年之后去世。太子子楚继位，就是庄襄王。

庄襄王尊奉为母的华阳王后为华阳太后，生母夏姬被为

夏太后。前249年，任命吕不韦为丞相，封为文信侯，

河南洛阳十万户作为他的食邑。

御史 yù shǐ

孟姜女 mèng jiāng nǚ

妃子 fēi zǐ

排行 pái háng

宠爱 kǔn jiāng

叩头 kòu tóu

(郑国)

郑国说：“秦固好兴办工役等新奇事，想以此消耗它所
国力，使它无力对山东诸国用兵，（一）庄开始是为韓
做好细狗来，但渠成以后确实对秦国有利。”

中国の对外贸易額は、1978年邓小平最高指導者時代には、
100億ドルに満たなかった。右中二三の数字は30年で100倍に拡大した
が、82年当時、中国はアメリカに数百人の留学生の海外渡入を要請せざり、
邓小平死後から10年後には、延べ140万人の学生が留学し、30年後には
既に400万人いた。中国は、82年にかけて、世界規模の貿易ニス
テムについて左側でなく、世界の範囲対話時に積極的な役割を果すほど
大きくなっていた。

エドワード・アーヴィング 邓小平

日本、ロシア、カナダなどの大口の指導者と比べ、邓小平はいかにも
大胆かつ徹底的で、中国のグローバル化を推進めた。

(韩非子)

No. 10

Date

韩非子的理论基础来源于黄帝和老子。韩非有口吃的缺陷，不善于讲话，却擅长于著书立说。

他考察了古往今来的得失变化，所以写了《孤情》、《五蠹》、《内外储》、《说林》、《说难》等十余万字的著作。

有人把韩非的著作送到秦国。秦王见到《孤情》、《五蠹》这些书，说：“唉呀，我见到这个人并且能和他交往，就是死也不算遗憾了。”

1978年5月、鄭とフレンズキーは会談した。

フレンズキーが、北京に到着したばかりのため、鄭は「未疲れなり」と書いた。フレンズキーは、「中国、日本車といいます。」返した。

フレンズキーは、後口音のように述べた。「和日本車の鄭が好きでした。

彼は賢くて鋭く、さりげなくもあり、物語が早く、ユーモアあり、頑固で、口も鄭直入だった。鄭はオランダ語の核心を述べた。毛主席は喜んでいた。周恩来も私も33歳だ。

中日を理解するにはどうすればいい？

1979年1月、シミーカーは日本に先のよに述べている。「鄭は賢くてタフで、知識は豊富、率直で、大胆で、豪邁な男、自信は高く、フレンドリー」

（口音が似ていて、ヤマト政権×テアム・日本の事中日もよく壳りつけられて）
近藤深い のハサキヤヒロシだ。----- 星星之火、可以燎原 -----毛澤東
エスラ・チャーチル著 部小平 アメリカの竹子開拓 1978~1979

(李斯)

李斯是楚国上蔡人。他年轻的时候，曾在郡里当小吏。
看到办公处附近厕所里的老鼠在吃脏东西，每逢有人或狗来时，就惊慌逃跑。后来李斯又走进粮仓，看到粮仓中的老鼠吃的是屯积的粟米，住在大屋子之下，更不用担心人或狗的惊扰。李斯就叹息道：“一个有出息还是没出息，就好像老鼠是由自己所处的环境决定的。”

“鄙以最大耻辱莫过于卑贱，最大的悲哀莫过于贫穷。长期处于卑贱的地位和贫困的环境之中，却还要非难社会、厌恶功名利禄，标榜自己与世无争，这不是士子本愿。所以我就要到西方去游说秦王了。”

平庸 píng yōng 手表儿 hàn xiān 冷面告 犬鼠 jǐ shǔ

卑贱 bēi jiàn 松懈 sōng xiè 30.30.42

漫談思想化被帝子：koi & koi 平成 2018.8.15
人生五味罐子：koi & koi

妙法蓮華經 方便品

仏の知り得る有形無形法

2018.8.15

卷一 方便品 第二

尔时世尊从三昧^利而起。告舍衆。諸佛智慧甚深无量。其智慧門。难解难入。一切声聞辟支佛。所不能知。所以皆行。佛曾亲近百千万亿无数诸佛。尽行諸佛无量道法。勇猛精进。名稱普聞。成就~~盡無未會有法~~隨宜所說。意趣難解。

方便品(経文)

法華經疏

愛するに、不信や執着が止まらない
仏の慈悲から難^{ハラフ}。

方 就是方法

尔时 云々

タヒニノ

便 就是便利

三昧

不動の境地、心七条件^{ハシナガ}
様達^{ハシナガ}、XPの發^{ハシナガ}基盤

隨自意と隨他意

難解難入

声聞 声音聞^{スル}者、諸法^{スル}聞^{スル}者^{スル} 佛^{スル} 仏法の法現の一部を悟^{スル}、世人

甚深无量 仏の智慧体^{スル}従^{ハシナガ}高^ク深^く、横^{ハシナガ}広^く、生命のすべてを^{ハシナガ}廣大^{ハシナガ}遠^{ハシナガ}

慧門 最高の英知を開く、17時代信^ルの事

隨宜所說 仏が隨^{ハシナガ}他意の立場で向^{ハシナガ}いた方便の説教

意趣 仏の真意 納得、对话の発展化

第2章 教化方法と真言、輪^{ハシナガ}ノ^{ハシナガ}接^{ハシナガ}といふ

運動 本性無化純粹 無向 終^{ハシナガ}不^{ハシナガ}行^{ハシナガ}變轉^{ハシナガ}す

舍利弗。吾从成仏已來。種種因縁。種種譬喻。
 大演音教。無數方便引導衆生。今萬諸著
 所以者何。如來方便知見破羅網。皆已具足。舍利弗。如來
 知見。六大深遠。無量無疑。力无所畏。
 與定解脫三昧。深入無際。成就一切未曾有法。

今萬諸著 様々執着から离れてきた。一人一人で
 方便 手帳にて
 無量 大きい本
 手帳の上

問三題一 声聞乘、緣覺乘、菩薩乘の三乗を開いて
 一仏乗を顯す

仏が出現したのは、ありとあらゆる人々を仏にするためである。
 仏に対する人生的根本目的であり、一切他の目標は「方便」の
 低い目標であるにすぎない。
 いかんや名聞利養とは、人生の目的ではない。

並生安忍論 俗に圓滿菩薩塔。人間の根本である慈悲、宗教を中心、
 あくまで是れは未來正法に目覚ましいが故に、云々とは、必ず国土、
 社会に反映する。

舍利弗。如來能種分別。巧說諸法。言辭柔軟。
用語溫和，

悅可眾心。舍利弗。取要言之。無量無邊未曾有法。

佛未成就。正。舍利弗。不須復說。所以者何。

佛所成就者。希有難解深法。唯佛與佛。乃能究竟。
說法實相。所謂諸法如是相。如是性。如是體。
如是因、如是緣、如是果、如是報、如是根。
如是本末究竟等。爾時世尊欲重宣此義。而說偈言。

因縁 原因、いわゆる

引導 衆生を導いて仙道に入らせること

諸著 著せし物、此の如きがかりとされしもの

成化 構造化

如來 仏、悟りの完成に到達した人

眞理 純粹

知見 法界の総合力、まとまり 法界の到達度、完成度

利益 利他的心 三藏 三藏の法典
恩めたり 自在

智力 通智の力と智慧の力

無行身 亂れぬ心の圓満
其義を盡す

禪定 心を一にして湛若する

解脱 心の束缚から解放

無量 無量心
無量 無量心
無量 無量心

慈無量心 人を喜ばせたり、人を激励する心

悲無量心 人の苦難を除く心、慈悲

喜無量心 他人の樂しそうな事に嫉妬する心、羨慕心
人生は桜梅四季、自分は常に春を成長の目標とする

捨無量心 差別心を捨て平等に接する心、比較心

如是 かくの心也、すなはち

諸法実相 諸の法、すべての存在、現象 実相 実在すかく
森羅万象 たかに因縁を以て衆生の成仏の根元である

本末究竟等 相と報、本と末は究竟にて 等心
一體化
正法(主体) 依報(環境)
衆生 環境世界

如是相 (外に現れる形姿) 如是性 (内に現れる性) 如是体 (全体)
如是力 (現れる力) 如是作 (外への作用) 如是因 (生ぜる原因)
如是緣 (直接の外因条件) 如是果 (結果) 如是報 (結果の報酬)
如是本末究竟等 (首尾一貫の事)

諸法実相・十如是
(仏陀が最初に教えたもの)

如是 このキラク

十界
諸法 (この世のすべての現象) 実相 (眞実・眞理)
(現象) 現実世界 (本) 真実の客
日本の現実 一葉が落す時 天下の秋
相 (外見) 性 (内在的性質)



所以者何	一切诸法	皆悉空寂	无生无灭
无大无小	无漏无为	如是思惟	不生喜乐
我等长夜	于佛智慧	无贪无着	无复志愿
而自于法	谓是究竟	我等长夜	修习空法
得脱三界	苦恼之患	住最后身	有余涅槃
佛所教化	得道不虚	则为已得	报佛之恩
我等虽为	诸佛子等	说菩萨法	以求佛道
而于是法	永无愿乐	导师见舍	观我心故
初不劝进	说有实利		
如富长者	知子志劣	以方便力	柔伏其心
然后乃付	一切财物	佛亦如是	现希有事
知乐小者	以方便力	调伏其心	乃教大智
我等今日	得未曾有	非先所望	而今自得
如彼穷子	得无量宝	世尊我今	得道得果
于无漏法	得清净眼	我等长夜	持佛净戒
始于今日	得其果报	法王法中	久修梵行
今得无漏	无上大果	我等今者	真是声闻
以佛道声	令一切闻	我等今者	真阿罗汉
于诸世间	天人魔梵	普于其中	应受供养
世尊大恩	以希有事	怜愍教化	利益我等
无量亿劫	谁能报者	手足供给	头顶礼敬
一切供养	皆不能报	若以顶戴	两肩荷负
于恒沙劫	尽心恭敬	又以美膳	无量宝衣
及诸卧具	种种汤药	牛头栴檀	及诸珍宝
以起塔庙	宝衣布地	如斯等事	以用供养
于恒沙劫	亦不能报		
诸佛希有	无量无边	不可思议	大神通力
无漏无为	诸法之王	能为下劣	忍于斯事
取相凡夫	随宜为说		
诸佛于法	得最自在	知诸众生	种种欲乐
及其志力	随所堪任	以无量喻	而为说法
随诸众生	宿世善根	又知成熟	未成熟者
种种筹量	分别知己	于一乘道	随宜说三

▲ Top

卷第三

药草喻品第五

尔时，世尊告摩诃迦叶及诸大弟子：「善哉！善哉！迦叶善说如来真实功德。诚如所言，如来复有无量无边阿僧祇功德；汝等若于无量亿劫，说不能尽。迦叶当知！如来是诸法之王，若有所说，皆不虚也。于一切法，以智方便而演说之；其所说法，

皆悉到于一切智地。如来观知一切诸法之所归趣，亦知一切众生深心所行通达无碍；又于诸法究尽明了，示诸众生一切智慧。

迦叶！譬如三千大千世界、山川溪谷土地，所生卉木丛林及诸药草，种类若干，名色各异。密云弥布，遍覆三千大千世界，一时等澍，其泽普洽卉木丛林及诸药草；小根小茎、小枝小叶，中根中茎、中枝中叶，大根大茎、大枝大叶，诸树大小，随上中下，各有所受；一云所雨，称其种性而得生长华果敷实。虽一地所生，一雨所润，而诸草木各有差别。

迦叶当知！如来亦复如是！出现于世，如大云起，以大音声，普遍世界天、人、阿修罗，如彼大云遍覆三千大千国土。于大众中，而唱是言：我是如来、应供、正遍知、明行足、善逝世间解、无上士、调御丈夫、天人师、佛、世尊。未度者令度，未解者令解，未安者令安，未涅槃者令得涅槃，今世后世，如实知之。我是一切知者、一切见者、知道者、开道者、说道者，汝等天人阿修罗众皆应到此，为听法故。

尔时，无数千万亿种众生，来至佛所而听法。如来于时，观是众生诸根利钝、精进懈怠，随其所堪，而为说法；种种无量，皆令欢喜，快得善利。是诸众生闻是法已，现世安稳，后生善处，以道受乐，亦得闻法。既闻法已，离诸障碍，于诸法中，任力所能，渐得入道。如彼大云，雨于一切卉木丛林及诸药草，如其种性，具足蒙润，各得生长。

如来说法，一相一味，所谓解脱相、离相、灭相，究竟至于一切种智。其有众生，闻如来法，若持读诵，如说修行，所得功德，不自觉知。所以者何？唯有如来，知此众生种相体性，念何事、思何事、修何事，云何念、云何思、云何修，以何法念、以何法思、以何法修、以何法得何法。众生住于种种之地，唯有如来如实见之，明了无碍。如彼卉木丛林诸药草等，而不自知上中下性。如来知是一相一味之法，所谓解脱相、离相、灭相，究竟涅槃，常寂灭相，终归于空。佛知是已，观众生心欲而将护之，是故不即为说一切种智。

汝等迦叶，甚为希有，能知如来随宜说法，能信能受。所以者何？诸佛世尊随宜说法，难解难知。尔时，世尊欲重宣此义，而说偈言：

破有法王	出现世间	随众生欲	种种说法
如来尊重	智慧深远	久默斯要	不务速说
有智若闻	则能信解	无智疑悔	则为永失
是故迦叶	随力为说	以种种缘	令得正见
迦叶当知	譬如大云	起于世间	遍覆一切
慧云含润	电光晃曜	雷声远震	令众悦豫
日光掩蔽	地上清凉	叆叇垂布	如可承揽
其雨普等	四方俱下	流澍无量	率土充洽
山川险谷	幽邃所生	卉木药草	大小诸树
百谷苗稼	甘蔗葡萄	雨之所润	无不丰足